

# 平成 26 年度 事業報告

(平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)

## I. 事業報告および附属明細書

当財団は、昭和 42 年 8 月設立以来、わが国の健康上の課題である「生活習慣病」に関する事業を一貫して展開している。

平成 26 年度は、「医学研究助成」および「健康増進啓蒙活動」事業の更なる効率化と予算の有効活用に注力して、事業活動を行った。

なお、平成 23 年度末に収束した「生活習慣病集団検診」事業については、問題などの発生は無い。

### 1. 医学研究助成

第 47 回医学研究助成は、全国の大学・研究機関の研究者を対象に公募を行い、39 件の推薦応募の中から 19 研究に対して助成を行った。第 23 回特別助成の 3 研究と併せて、総額 2,350 万円の助成金を贈呈した。

第 1 回からの助成金合計は 982 件、総額 11 億 5,600 万円となった。

### 2. 健康増進啓蒙活動

生活習慣病の予防・啓蒙を目的とした講演会を、8 会場で開催した。

平成 26 年度の各事業の実施状況は、次頁以下のとおりである。

なお、附属明細書は補足などの項目がない為、省略する。

## 1. 医学研究助成

### (1) 第47回「医学研究助成」

39件の推薦応募があり、選考委員会を経て19研究を決定、平成26年9月25日に贈呈式を行い、1研究につき100万円、総額1,900万円の助成金を贈呈した。助成対象者は【別表】のとおりである。

### (2) 第23回「医学研究特別助成」

第45回研究助成（平成24年度）入選者の研究報告20件を対象とし、選考委員会を経て3研究を決定、第47回医学研究助成と同日の贈呈式で、1研究につき150万円、総額450万円の助成金を贈呈した。助成対象者は【別表】のとおりである。

### <第1回からの助成金累計>

	平成26年度		累 計	
	件 数	助成金額	件 数	助成金額
医学研究助成	19件	1,900万円	898件	10億5,700万円
特 別 助 成	3件	450万円	84件	9,900万円
合 計	22件	2,350万円	982件	11億5,600万円

### (3) 第45回「医学研究助成」研究報告の発表

第45回研究助成入選者の研究報告を、当財団発行の「医学研究助成研究報告集」に掲載し発表した。

### (4) 第48回「医学研究助成」（平成27年度実施）

平成27年1月、ホームページに募集要項を掲載した。

また、推薦依頼機関（大学・研究機関）に募集要項を送付し、推薦を依頼した。

第48回研究課題は次のとおり決定している。

- ①主幹脳動脈狭窄の治療
- ②過活動膀胱
- ③C型肝炎の新しい薬物治療の成績
- ④脂肪性肝炎に起因する肝癌の切除成績

\*応募締め切りは平成27年5月11日。

## 第47回「医学研究助成」19研究 総額1,900万円/1研究100万円

- 研究課題 1. 遠隔医療による生活習慣病管理  
 2. 小児臓器移植  
 3. 動脈硬化の画像診断  
 4. 膵癌に対する化学療法による生存率の改善

(課題別 研究者五十音順)

研究課題	研究者	研究主題
1	産業医科大学産業生態科学研究所 准教授 太田 雅規	スマートフォンを利用した血管年齢指標の測定の確立とそれを利用したオーダーメイド型運動処方システムの開発および効果の検証
1	佐賀大学医学部循環器内科 教授 野出 孝一 他2名	心疾患の遠隔管理による緩和医療
1	香川大学医学部先端医療・臨床検査医学 教授 村尾 孝児 他1名	医療ICTによる地域疾病管理 一次世代型地域連携による糖尿病重症化抑制システムの開発と普及
2	京都大学iPS細胞研究所 准教授 長船 健二 他1名	小児1型糖尿病に対する再生医療開発に向けたヒトiPS細胞から膵細胞への低コスト分化誘導法の開発
2	国立育成医療研究センター 臓器移植センター長 笠原 群生 他3名	小児肝移植の脳死ドナー適応基準確立に向けての研究
2	自治医科大学移植外科 准教授 水田 耕一 他1名	小児肝移植における安全な免疫抑制剤離脱法の確立
3	久留米大学医学部内科学 講師 田原 宣広 他2名	FDG-PET/CTを用いた冠動脈ステント留置部位の分子病態の解明
3	防衛医科大学校分子生体制御学 准教授 守本 祐司 他2名	不安定プラークを検出するマルチスペクトルイメージング内視鏡の開発
3	宮崎大学医学部 助教 山下 篤 他2名	冠動脈の血栓形成能評価に繋がる血管代謝イメージング
4	大阪大学大学院消化器外科 助教 江口 英利 他8名	膵癌の生存率改善を目指した術前集学的治療法の構築

研究課題	研究者	研究主題
4	北海道大学消化器内科 助教 河上 洋 他4名	Borderline resectable膵癌に対する術前S-1併用放射線療法およびGemcitabine療法逐次投与の第Ⅱ相試験
4	放射線医学総合研究所 主任研究員 崔 星 他1名	膵臓癌幹細胞を標的とした重粒子線とTS-1やGemcitabine併用による細胞生存率、DNA損傷及び腫瘍増殖抑制効果
4	信州大学大学院医学系研究科 准教授 桜井 敬之 他1名	腫瘍栄養血管の制御による、膵癌アジュバンド療法の開発
4	札幌医科大学医学部 准教授 瀧本 理修 他3名	膵癌及びその間質を標的としたdual targeting療法の開発
4	熊本大学医学部附属病院 診療講師 橋本 大輔 他1名	S-1による膵癌の微小転移抑制効果
4	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 教授 古川 龍彦 他4名	ゲムシタピン耐性細胞を用いた併用療法のデザインと耐性克服方法の開発
4	東北大学大学院医学系研究科 准教授 正宗 淳 他2名	膵星細胞による癌幹細胞ニッチの解明と治療応用
4	東京都健康長寿医療センター 医長 松田 陽子 他4名	術前化学療法施行膵癌症例における残存癌細胞の特徴の解析
4	京都大学医学研究科 助教 吉村 通央 他2名	ヘッジホッグ経路阻害による膵癌に対する放射線増感効果とその微小環境への影響の検討

第23回「医学研究特別助成」3研究 総額450万円/1研究150万円  
 (第45回(平成24年度)「医学研究助成」研究報告を対象)

- 研究課題 1. PTSD  
 2. CKD患者の管理  
 3. 下肢深部静脈血栓症の予防  
 4. 多発性骨髄腫の治療

(課題別 研究者五十音順)

研究 課題	研究者	研究主題
1	東京医科歯科大学難治疾患研究所 准教授 相澤 秀紀	ストレス感受性を制御する神経機構の研究
4	自治医科大学分子病態治療研究センター 准教授 菊池 次郎 他12名	ホモピペラジン化合物による新規プロテアソーム阻害剤経口薬の開発
4	金沢大学医薬保健研究域医学系 助教 高松 博幸 他3名	多発性骨髄腫微小残存病変新規検出法の確立とそれに基づく治療法の開発

## 2. 健康増進啓蒙活動

生活習慣病の予防・啓蒙を目的とした一般参加型の講演会を、三井生命との共催で、以下のとおり開催した。

平成 26 年 9 月 3 日	品川区東五反田（三井生命東京南支社）	参加者 29 名
平成 26 年 9 月 4 日	藤沢市（三井生命湘南支社）	参加者 55 名
平成 26 年 10 月 8 日	函館市（三井生命函館支社）	参加者 61 名
平成 26 年 11 月 6 日	新潟市（三井生命新潟支社）	参加者 40 名
平成 26 年 12 月 2 日	さいたま市大宮区（三井生命埼玉支社）	参加者 12 名
平成 27 年 1 月 21 日	足立区千住仲町（三井生命東京東支社）	参加者 58 名
平成 27 年 1 月 22 日	岡崎市（三井生命岡崎支社）	参加者 82 名
平成 27 年 1 月 22 日	仙台市青葉区（三井生命宮城支社）	参加者 54 名

8 会場の参加者数は、合計 391 名となった。

内容は、(株)タニタヘルスリンクによる、参加者の体組成チェックの機械測定と、その結果数値の解説・健康改善善方法（エクササイズ・料理レシピ）など、各々の参加者にとって具体的で分かり易いものとした。

## Ⅱ. 理事会、評議員会に関する事項

### 第179回理事会 平成26年 5月21日(水)開催

- (1) 平成25年度事業報告、決算報告承認の件(予算対比正味財産増減計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録)  
原案どおり決議された。
- (2) 評議員会開催の件  
原案どおり決議された。
- (3) 理事長互選の件  
理事長には、有末真哉氏が選任された。

### 第49回評議員会 平成26年 6月11日(水)決議があったとみなされた日

- (1) 平成25年度事業報告、決算報告、承認の件  
原案どおり決議された。
- (2) 評議員 選任の件  
評議員として、遠藤修氏が選任された。

### 第180回理事会 平成26年 7月11日(水)決議があったとみなされた日

- (1) 第47回(平成26年度)「医学研究助成」入選者の選考、承認の件  
原案どおり決議された。
- (2) 第23回(平成26年度)「医学研究特別助成」入選者の選考、承認の件  
原案どおり決議された。
- (3) 第48回(平成27年度)「医学研究助成」研究課題の選考、承認の件  
原案どおり決議された。

### 第181回理事会 平成26年11月19日(水)開催

- (1) 第48回「医学研究助成」事業計画について  
原案どおり決議された。
- (2) 事務所の移転について  
原案どおり決議された。
- (3) 平成26年度上半期事業報告の件
  - ①平成26年度上半期の事業概況および収支計算
  - ②平成26年度下半期の事業および収支計算見込み上記について、報告された。

### 第182回理事会 平成27年 3月13日(金)決議があったとみなされた日

- (1) 平成27年度事業計画および収支予算、承認の件  
原案どおり決議された。
- (2) 平成26年度事業概況および収支計算見込み、報告の件  
上記について、報告された。

## Ⅲ. 理事、監事、評議員の異動に関する事項

- (1) 理事長 星田繁和氏は、平成26年5月21日に辞任された。
- (2) 有末真哉氏は、平成26年5月21日に、理事長に就任された。
- (3) 遠藤修氏は、平成26年6月11日に、評議員に就任された。